

新入生のみなさん、入学おめでとう。

日本工業大学は、君たちの夢を叶えるために、工夫を凝らした授業や魅力的なプログラムを数多く用意しています。それらをどれくらい活かせるかは、皆さんのやる気と学びたいという意欲、次第です。皆さんが思っている以上に、皆さんはすごい力を持っています。本格的なスキルを本学でしっかり身に付け、眠っていた自分を叩き起こし、本来自分が持っている能力を最大限発揮する。そんな4年間となることを心から期待しています。

みなさんは「勉強」という言葉から何を連想しますか。試験前に「覚えた」とことは、試験が終わるとすぐに「忘れて」しまいます。でも、なるほど、と自分で「理解した」こと「わかった」ことは努力しなくても決して忘れることはありません。「何かを知る」ということは、本来それだけで楽しいことです。また、基本

何のために今学ぶのか 全ては君の人生のため

となる原理を理解すると、関連する事項が「閃き」とともにすらすらと「わかる」ようになります。それが、新しいことを知る面白さなのです。何かを知ると、その前の知らなかった自分が見えるようになります。このような「知」の体験をすることこそが大学の醍醐味です。



学長
成田 健一

自分の頭の中で知識を「つなげる」、それが思考の意味です。多くの知識を身に付け、それを基に判断し、実際の行動に結びつける。この繰り返しで、皆さんを社会で役に立つ人間に変身させてくれます。まずは多くの本を読み、知識を増やすことから始めましょう。日本の大学生

の平均読書量は4年間で百冊とわれています。無駄にしている時間はありません。スマホやゲームに時間を奪われ続ける人生とは、一刻も早く決別しましょう。

今、大学はエビデンスに基づく卒業生の「質保証」を求められています。本学の卒業生は「何ができる」のか、具体的なデータをもとに社会に訴えていかなければなりません。外部テストの導入も含め、今後はこれまで以上に、皆さんの学修の達成度を厳格に評価していく方針です。単位が取りやすい授業や過去問を先輩から教わって楽に卒業する、そんなことが通用したのは遠い昔の話です。

本当に大事なものは、皆さん自身が気づくこと。皆さんの意識、考え方、生き方を変えることが、勉強で結果を出すために、人生を変えるために必要なことなのです。さあ、私たちと一緒に、今日そのための一歩を踏み出しましょう。